

**** 相談活動50年、一人でも入れる組合です **** 支部携帯：090-8109-7682
TEL:044-811-4138 FAX:044-811-4144 メールアドレス:jmitu-kawasaki@aioros.ocn.ne.jp

22春闘 大幅賃上げ実現のチャンス

「すべての仲間の賃上げ」、くらし守り景気回復の声を結集して!

生活実感5割以上が「苦しい」

全国労働組合総連合（全労連）などで構成する国民春闘共同委員会は、22春闘に向けて取り組んでいる「はたらくみんなの要求アンケート」の第一次集約を発表しました。11月10日時点で寄せられた2万5千名弱の分を集約したものです。それによると生活実感が「かなり苦しい」が12.5%、「やや苦しい」は38.2%で、苦しいと答えた人が5割を超えました。

家計の不足分について最多は5万円で33.1%、3万円が18.7%などで、賃上げ要求では、1万円が最多の30.7%、3万円が17.1%、2万円が15.6%と続き、加重平均では2万3977円との集約です。非正規労働者では、フルタイムで賃上げ要求は1万円が最多で28.1%、2万円が14.4%、5000円が13.6%の順です。時間額では100円が34.7%で最多、50円が20.7%と続きます。

このアンケートはまだ一次分ですが、コロナ禍で多くの働く労働者が雇用不安や、残業がなくなり

家計収入が大幅に減収してきている表れです。この間での消費税10%増税の影響や、そこにいま物価高騰が直撃していることで生活実感からすると、大幅賃上げを望む声が大きいは確かです。

大幅賃上げと賃金底上げ

大幅賃上げの必要性が社会的に共通した認識になっていることです。全労連が全国で取り組んだ最低生計費調査では、まっとうなくらしのために、単身世帯で月16〜18万円の消費支出が必要で、そのためには税・社会保険料などを含め最低でも22〜24万円の賃金が必要であることがわかりました。全労連の最低生計費調査は、日本の低賃金の異常さを可視化し、最低賃金を全国どこでも時間給1500円にという世論と運動をひろげる大きな力となっています。

異常な日本の低賃金

また、国際的にみても異常な日本の低賃金が社会的認識となっています。

政府与党も賃上げを掲げており、先進国の中で日本だけが賃金が上がっていないことが度々ニュース

で報じられています。こうした機運の高まりは、大幅賃上げのチャンスです。

人員不足の改善に大幅賃上げを

いま、どの産業でも深刻な人員不足となっています。とりわけ医療・介護などの分野の人員不足は深刻です。コロナ禍のもと、医療崩壊がおきた最大の原因は医療職場などでの人手不足であると思います。今後いつ何時、次の感染爆発の波がやってくるかわかりません。絶対に医療崩壊を起こさないためにも医療・介護分野での人材確保をする必要があります。そのためには大幅賃上げと処遇改善が必要なのは明らかです。

JMITU「春闘再チャレンジ」

JMITUは、11月27〜28日、22春闘の合言葉「春闘再チャレンジ」で元気に春闘を闘い大幅賃上げ・底上げを実現しようと国民春闘討論集会を開催し、春闘パンフ（春闘方針）の討議と取り組みを始め

《記：矢部常次》



業績を見ながら、支給を前提に判断 日本シャッター分会 年末一時金団交報告

1月24日(水) 17時50分より18時35分まで日本シャッター分会の年末一時金の団体交渉が行われました。

会社：後藤社長・加々見常務・

富本常務

組合：尾崎(分会委員長)・

石田(川崎支部担当)・

長谷川(川崎支部委員長)

初めに、尾崎委員長が年末一時金の回答と会社の経営状況に関する報告を求めました。

社長からは

「一時金は例年通り支給はする。年末の実績



を締めてみないといくら支払えるかわからない。業績を見ながら決める。支給日は12月29日である。その他の要求については従来通りである。」というあっさりした回答でした。

経営状況

については「売り上げは上がっているが中身の利益が薄いことが懸念される」とのことでした。

内容としては、上期(11月末)

はそこそこで(2億6千万円の売上)終われそう。東京の営業2課赤字を背負い込んでいる。メンテ中心で利益が出るはずなのに。東京1課は大手中心できりが悪い。東京は予算を達成しているところはない。売り上げは上がっているが、仕入れ価格も上がっている。それぞれ中身が薄い。

高崎は稼働率が悪く残業やるほどではない。JRの仕事でなくトヨタの仕事は沼津担当者が客

先に気に入られているようで、工場が5棟あるのでそのうち全部やるようになるだろうとの発言もありました。

また、新人も2名入社し頑張ってもらっているとの報告もありました。

組合は

一時金の資料を手渡して、『年間3.2ヶ月、年末1.6ヶ月の要求は最低限の要求で

ある。基本給比率(基本給÷基準内賃金)が70%を割る中で仮に昨年年末と同じ1.4ヶ月では、基準内賃金の1ヶ月分にも届かない。』と一時金の要求の正当性を主張し、要求通り1.6ヶ月の回答を求めた。

年次有給休暇の取得について組合は『年次有給休暇「時季指定の5日付与」の実施は、年末まで1ヶ月以上あるので、来年のカレンダーに具体策を反映させるべきだ。春の団体交渉で会社側は「カレンダーを作る前に言ってくれば(検討できた)」と発言をしている。また、三和エレクトロニクス分会の例など出して有給取得奨励日などカレンダーに盛り込んでどうか』

と時季指定の5日付与の具体化を迫った。(編集部：これは労働基準法違反です)

営業社員の休日出勤手当の支給

給についても『代休取得を原則とし取れない場合には、休日出勤手当を支払うべきだ。代休が取れない状況は、会社の言う「特段の事情があれば考慮する」に該当するのではないかと主張した。

【長谷川 記】

JMITU年末一時金

11/25現在

131支部分会に回答

支部分会平均

615,484円 (2.06ヶ月)

組合員平均

647,592円 (2.32ヶ月)

三和エレクトロニクス分会

◎秋闘11月26日集約

◎年末一時金(夏決定済み)

2.5ヶ月

NPO法人ワーカーズネットかわさき

街頭労働相談

11月19日 19時から21時まで、溝の口駅デッキで行われました。

当日は、部分月食（皆既月食に近い）の日で、テント設営場所付近では月食の写真を撮る人ばかり。

また、毎年恒例の溝の口デッキルミネーションで相談場所の周りは一段と華やかでした。テントが到着しないためとりあえずこんな感じでスタートしました。

今回は、労働相談というよりも生活相談的な内容の相談がありました。支部の小林さんのところでは、立ち話ですが、「夫が長時間残業で心配」と女性が相談していました。支部のパンフを渡して「いつでも相談に乗ります」と伝えました。

この日、東京新聞川崎支局の方が取材にきました。支部からの参加は浅岡・小林・細谷でした。

元気出る！川崎支部未組織宣伝

11月20日10時から11時の1時間、登戸駅で未組

織宣伝を行いました。マイクでの訴えと支部パンフを配布しました。パンフは20部配布できました。

当日は、支部サポート会員の山下さんが支部報の日程欄を見て、未組織宣伝があることを知り応援に駆けつけてくれました。山下さんは「なか



次回は12月17日（金）川崎駅です。

今年最後の街頭労働相談になります。

【細谷 記】

なか受け取ってもらえないね」と言いながらも、パンフを配布してくれました。

未組織宣伝のメンバーが固定しつつある中で、今回の山下さんや地本の役員の方の応援は、とても元気が出ます。今後もしょろしおお願いいたします。

次回は12月18日（土）11時～12時 久地駅です。

【細谷 記】

なんぶせん

12月8日は太平洋戦争の開戦した日です。日本が真珠湾攻撃をしてから大戦がはじまりました。その戦争での戦死者はアジア諸国で約2000万人。日本でも310万人の方々が亡くなりました。

▼12月8日を開戦日として、日本各地で行動があり、川崎駅前でも赤紙（召集令状）を配ってアピールをしていると聞きました。▼川崎集会所が稲毛公園であり、その後川崎駅まで各人キャンダルを持つてのデモ行進をしました。参加者は150名でした▼朝ドラで「カムカム：」を見ています。テレビの中では苦しくて辛い。戦争の被害を受けるのはいつも子供や弱い人々がほとんどです。▼岸田内閣が発足して9条改憲をさらに押し進めています。改憲勢力の動きに対し9条改憲反対の新たな署名用紙で取り組んでいます。全国の取り組みです。目標は1000万筆を目標にしています。

【名もなきえかき】

みんなで考えよう (第1回)

労働時間の短縮で人間らしい生活を JMITUパンフより



はじめに

JMITUは残業削減を含めた一日の労働時間を正面にすえ、「本格的な労働時間短縮闘争に挑戦しよう」と提起しました。JMITUはなぜ、「1日の労働時間」にこだわりの、また、なぜいま本格的な時短に挑戦しようとして提起したのでしょうか？

一言でいうと、異常なほどの長時間労働のもと、若者を中心に「働き過ぎをなんとかして」「自由な時間がほしい」という切実な声があがっていること、そして、日本の労働組合運動がその声に十

分に応えきれないという現状があるからです。労働者の生命とくらしをまもるといふ責務をもつ労働組合として、なんとしても日本の長時間労働を改善したい、その闘いの先頭にJMITUが立ちうてはいないかという提起なのです。そのためには、組合員のみならず、時短闘争の意義につ

「健康で文化的な生活」って？

いて十分に理解してもらい、みんなで「よし、やろう」という思いになってもらう必要があります。このパンフレットは、そのために作成しました。ぜひ、組合員のみならずがこのパンフを読み、みんなで「人間らしい生活」とは、「労働時間短縮」について話し合ってみようと思います。

必要です。自由な時間が十分にあって初めて「健康で文化的」といえるのであり、「自由な時間」は、憲法で保障された基本的人権です。ところが、日本の労働者の多くは「健康で文化的」とは程遠い生活を強いられています。その原因が、労働時間が長いことです。

憲法25条には「すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあります。では、「健康で文化的な生活」とはどんな生活のことでしょうか？

「健康で文化的な生活」といえるためには自分や家族・恋人のための時間、友人たちとの交遊の時間、スポーツや音楽・趣味などができる自由な時間が

も長くなっています。日本の労働者は、EUの労働者より年間2ヶ月も余計に働いているのです。

質的な豊かさ≠貧困がないことは「健康で文化的な生活」の絶対的条件です。しかしお金に不自由しないということだけでは不十分です。絶対に欠かせないもの、それは「自由な時間」です。

各国の年間総労働時間 (2018年)

国名	時間
日本	1706
アメリカ	1792
カナダ	1721
イギリス	1513
ドイツ	1305
フランス	1420
イタリア	1586
オランダ	1365
ベルギー	1433
デンマーク	1416
スウェーデン	1424
フィンランド	1506
ニュージーランド	1751
韓国	1967

データブック国際比較2019年版より

平和といのちと人権を守る
12・8川崎市民集会
 (稲毛公園)

集会は、150名参加で宣言を参加者全員で誓い合い、川崎駅までパレードを行い、市民に訴えました。

【宣言全文】

私たちは、日本軍が、真珠湾の米艦隊を奇襲攻撃した80年目の12月8日を迎えます。日本は、太平洋戦争の開戦4年後の1945年8月6日広島に、8月9日長崎に、原子爆弾を落とされて、8月15日に、連合軍に無条件降伏しました。

日本が始めたアジア太平洋戦争は、日本人死者400万人を含む2000万人もの命を奪いました。日本は、人類最初の核兵器による攻撃を受けて、身をもってその悲惨さを世界に示しました。日本は、この惨状を前にして、二度と戦争をしないと、非武装の平和憲法を制定しました。

それから74年を経た日本は、アメリカの核の傘に身を委ね、画期的な核兵器禁止条約に背を向けて、これを批准しようとしません。他方で、再軍備を進め、海外での戦争を可能にし、ついには平和憲法を改悪し、戦争を

する国に姿を変えようとしています。

軍備の拡張は必ず人権の侵害を伴います。また、国民が生み出した富は軍事に吸収され、国民生活を圧迫します。軍人がいばり、人権が抑圧される暗い雰囲気、これが日本を覆うようになりま

す。これは歴史の教えるところ

です。

先人の総選挙では、改憲派が議席を伸ばしました。国会内で、改憲の圧力が高まることが予想されます。米中の緊張が高まれば、国会外でも軍備拡張を求める声が大きくなるでしょう。

この圧力に抵抗し、平和な日本を守ることが出来るのは、主権者である私たち以外にはありません。私たちの団結こそ、この圧力を阻止する最大の力となります。

本日、稲毛公園に集まった市民の皆さん。戦争に反対し平和を守ることに、改憲を絶対に阻止すること、核兵器禁止条約を必ず批准させることを宣言し、そのために全力を尽くすことを誓おうではありませんか。共に頑張りましょう。

2021年12月8日

平和といのちと人権を守る

12・8川崎市民集会
参加者一同

伊草さんの争議支援

今から3年前に知り合いの方からの話で伊草さんの争議を知り、向河原駅前でのピラ宣伝や社長宅への行動に参加してきました。NECティスプレイソリュションズの会社が伊草さんに対して「4人がかりで抱えながら会社から社外に放り出す拉致のような事や会社の飲み会でのセクハラ」などを聞いて宣伝行動に協力しました。

そして12月23日(木)に判決が出ます。ぜひ満足のいく解決を望みます。

伊草さん不当解雇事件とは

NECティスプレイソリュションズの伊草貴大さん(2014年入社)は上司からセクハラ・パワハラ被害を受けたことなどが原因で、2015年12月に

適応障害と診断されました。

2016年1月以降に複数の医師から「病状が回復し職場復帰が可能」と診断されましたが、会社は会社指定医の「能力発達に元々特性があり、業務に支障をきたす人」という診断を理由に復職を拒み続けました。

伊草さんの復職は電機・情報ユニオンと会社との団体交渉により、「社長も復職を認めている(人事総務部長)」までに迫りました。

しかし、会社は突然労使合意を反故にして2018年10月31日付で伊草さんを「休職期間満了」により不当解雇しました。

伊草さんは2019年1月28日、会社と会社指定医に対し、不当解雇撤回と慰謝料を求める訴訟を横浜地裁に起こしました。

記・小林



ナンバープレイスに応募しましょう！！(6906号)

【クイズの解き方】

3×3のブロックに区切られた9×9の正方形の枠内に1～9までの数字を入れるペンシルパズルの一つです。

難易度★★★★☆☆【中級】

	6	5	A			1		
					9			
7			4		3			8
	5	9				8		
				6				B
		1			C	4	3	
3	D		5		6			2
			7					
		4				3	8	

応募方法

太い点線わくのA～Dに入る4つの数字を教えてください。応募は、はがき・FAX・メモ等で次回支部報発行日（おおよそ2～3週間）までにお名前・住所と職場名をそえてご連絡下さい。応募はどなたでも結構です。正解者の中から抽選で5名の方に500円相当の図書カード・クオカードかビール券を差し上げます。

A	B	C	D

今後の日程

- 12月18日（土）川崎支部末組織宣伝 久地駅11:00～12:00
労働相談（支部事務所）13:00～
- 19日（日）「2022年国民春闘スタート集会」13:30～17:00から1市従会館
4Fホール 主催：神奈川県国民春闘共闘会議／神奈川労連
- 21日（火）川崎国民春闘討論集会 18:30～ 総合自治会館 大会議室1
主催：川崎国民春闘共闘会議／川崎労連
- 22日（水）第9回支部執行委員会（支部事務所）19:00～
総がかり行動全国交流web集会（YouTube）17:30～
- 25日（土）労働相談（支部事務所）13:00～
地本執行委員会 10:00～ エポック中原

【2022年1月以降の中央・地本関係の主な予定】

- 1月07日（金）川崎労連旗開き 18:30～ 産業振興会館
- 13日（木）「22春闘争宣言行動」11:00～厚生労働省前行動
12:00～丸の内昼休みデモ 12:50～13:20日本経団連包囲行動
- 19日（水）地本新年あいさつオルグ
- 20日（木）川崎労連第1回評議員会18:30～総合自治会館 大会議室
- 22日（土）地本執行委員会 13:00～
- 29日（土）第11回中央臨時大会（全労連会館）
- 2月11日（金）地本執行委員会11:00～／地本臨時大会13:00～
- 16日（水）JMITU中央行動
- 24日（木）春闘統一要求日
- 27日（日）東日本集会（日比谷野外音楽堂：1000人規模を目標）
- 3月09日（水）春闘統一回答指定日

6905号の訂正

- 1面の年金の図
（正）年金月額
（誤）年間月額
- 4面の終戦の年
（正）1945年
（誤）1954年